



## 書 金田小学校研究発表会 書くことの重要性を再認識

「国語学力向上モデル事業」国語教育推進校の金田小学校が取り組んだこと。それは、確かな表現力を育てるため「書くこと」に重点を置いた国語の授業です。この成果が、11月24日に全クラス行われた研究発表会で披露されました。県内の教育関係者が見守る中、児童も先生も今までの取り組みの成果をのびのびと発揮していました。



↑1対1で対話する、1年2組の授業「できたよ！わたしのしゃぼんだま」

↑広々とした空間、木のぬくもりに包まれた廊下で、茶の湯の席を演出。



## ふ ほうじょう温泉お茶会 じ湯の里に伝統のお点前

福智町が誇る上野焼の茶器に、小笠原家茶道古流の作法でたてられた一服のお茶。11月25日、ほうじょう温泉ふじ湯の里廊下に茶の湯の席が設けられ、温泉客約230人に抹茶が振る舞われました。上野焼のぬくもりと、心からのおもてなし、そしてなんといっても町自慢の温泉に、訪れた人びとは、安らぎのひとつを過ごしていました。

↑じっくり考えながら慎重に一手一手を打つ。真剣な目つきに変わります。



## 碁 第1回福智町囲碁大会 碁盤の上でのびのびを削った6時間半

福智町になって初めての囲碁大会が11月19日、中央公民館方城分館で開かれました。囲碁に自信のある町内の中学生から85歳まで29人が参加し、実力で3つに分けられたクラスごとに静かな熱戦を繰り広げました。昼前から夕方まで続いたこの大会。参加者たちは集中力を絶やすことなく奥深い囲碁に興じ、濃厚な時間を過ごしました。

↑雨が激しくなってきた高学年の部スタート。観客が傘をさして見守る中、勢よくスタートをきりました。



## 雨 第1回福智町ふれあいマラソン大会 にも負けず風を切る

福智町合併を記念したマラソン大会が、11月26日に金田河川敷合流地点で行われました。参加者84人は、沿道の声援を受け力強く駆け抜けました。

【優勝者】吉田大純(小学低学年男子)、寺田凜(小学低学年女子)、寺田龍翔(小学中学年男子)、手島星(小学中学年女子)、寺田雄輝(小学高学年男子)、孫野優香(小学高学年女子)、松本裕也(中学男子)、黒山真弥(中学女子)

## す 2006 ロマンティック X'mas コンサート ぐそばで楽しむ世界が認めた音色

ロマンティック X'mas コンサートが11月27日に地域交流センター(伊方)で開かれました。国際的ヴァイオリニストの篠崎史紀さん、フルート奏者の瀬尾和紀さん、ピアニストの永田郁代さん(いずれも北九州市出身)の3人を迎えて開催。静まりかえった会場に、世界が認める篠崎さんのヴァイオリンが響き、約310人が11曲の演奏に聴き入っていました。



↑ヴァイオリン・ピアノ・フルートのみの楽曲は希少。心込堪能しました。

## 親 親子で楽しむタベ 子で過ごす楽しいひととき

11月24日に、同和対策研修センターで親子で楽しむタベが行われました。第一部は、童謡グループ「ヤンチャリカ」がみんな大好きな童謡を10曲披露。第二部は、人形芝居「かすべる」によるスリル満点な3匹の子ぶたのおはなし。およそ200人の親子連れでにぎわった会場には、楽しそうな歌声や、はじけるような笑い声が響きわたっていました。



↑手をつないで「ふるさと」を歌うヤンチャリカ。うさちゃん、パンダくんも登場。

↑市場出身の長谷川氏。命の尊さや「日本の心」についてお話ししました。



## 長 赤池7区文化講演会 長谷川裕一社長、故郷にて笑顔で語る

11月25日、赤池7区主催による文化講演会が「株式会社はせがわ」の長谷川裕一社長を講師に招き同区集会所で行われました。77年前に直方市で仏壇仏具の販売を始め、当時15坪だった小さな店を一代で業界売上日本一の企業へと育てた長谷川氏の父・才藏さん。その父の哲学をもとに、自分の歩んできた軌跡と教訓を話しました。